

報道発表

令和2年11月20日  
名古屋税関  
豊橋税関支署

## 令和2年10月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和2年10月分について、輸出は「船舶類」などが減少したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが増加したことから対前年同月比23.1%の増加となった。また、輸入は「自動車」などが減少したものの、「重電機器」、「原動機」などが増加したことから、同1.7%の増加となった。

その結果、差引額は1,721億円（同32.7%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,307億円	+23.1%	586億円	+1.7%	1,721億円	+32.7%
	2カ月連続の増加		6カ月ぶりの増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	2,192億円	+23.6%	輸入	増加品目	(1) 重電機器	9億円	12倍
		(2) 鉄鋼	22億円	+23.2%			(2) 原動機	4億円	15倍
		(3) その他の化学製品	22億円	+22.7%			(3) 粗鉱物	4億円	+230.3%
	減少品目	(1) 船舶類	26億円	▲5.9%		減少品目	(1) 自動車	428億円	▲12.7%
		(2) 石油製品	10億円	▲6.0%			(2) 鉄鋼	19億円	▲28.1%
		(3) 楽器	0億円	▲76.9%			(3) とうもろこし	—	全減
	地域別動向	北米、アジアが増加、西欧は減少				地域別動向	アジア、中東欧・ロシア等が増加、西欧は減少		

（参考）ドルレートは、105.51円（前年同月比2.1%、2.26円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。